

新入社員意識 アンケートに見る就職観・価値観



【アンケート概要】

調査機関: 2024年4月2日～5日

調査方法: 百五総合研究所主催の新入社員研修会(集合、WEB)の受講者(436人)に無記名方式で実施

有効回答者数: 169人

百五総合研究所では、企業の採用活動や人材育成に活用いただくために、毎年継続して開催している新入社員研修会の参加者を対象に、就職活動の状況や就職観についてアンケートを行っています。今回は2024年度アンケートの結果から、内容をピックアップして報告します。

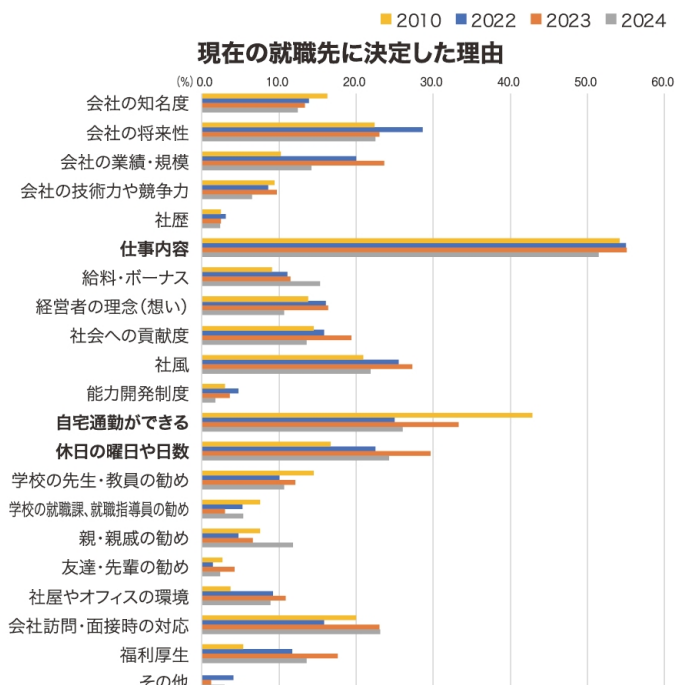
Q.現在の就職先に決定した理由

1位「仕事内容」51.5%

2位「自宅通勤ができる」26%

3位「休日の曜日や日数」24.3%

前回から数字は減少したが、順位は変わらない。一方、数字が増加した項目が「給与・ボーナス」「親・親戚の勧め」であった。

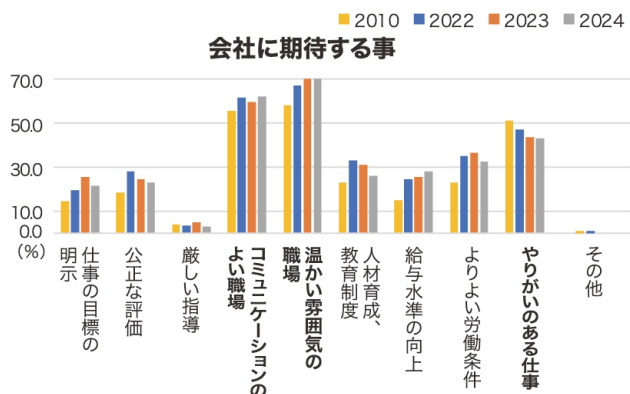


Q.会社に期待すること(3つまで選択)

1位「温かい雰囲気職場」69.8%

2位「コミュニケーションの良い職場」62.1%

3位「やりがいのある仕事」43.2%



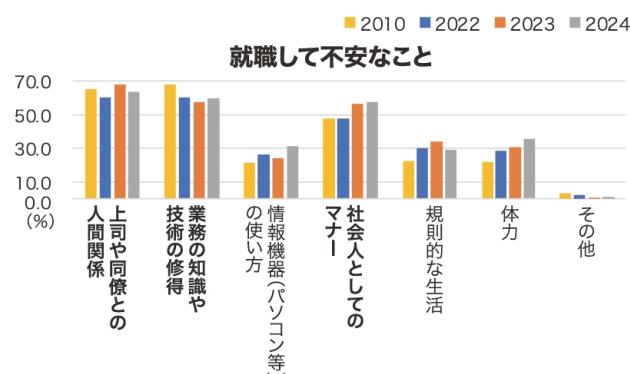
Q.就職して不安なこと

1位「上司や同僚との人間関係」63.3%

2位「業務の知識や技術の習得」59.8%

3位「社会人としてのマナー」57.4%

人間関係に対する不安は常に上位に位置し、いつの時代も良好な人間関係を土台とした「安心して働ける職場」を第一に望んでいることが見て取れる。一方で過去の推移を見ると「体力」への不安が増加傾向である。



Q.自分の人生で大切だと思うもの(3つまで選択)

1位「家庭」60.9%

2位「お金」58.6%

3位「趣味」47.3%

前回と大幅な変化は無いが、本質問を調査に加えた2010年当時と比較すると、2010年は1位「家庭」76.2%、2位「友人」47.2%、3位「健康」46.2%であった。「お金」は5位35.8%、「趣味」は6位25.3%であった。今の価値観として、自身の将来やプライベートの充実を重視する傾向が伺える。

